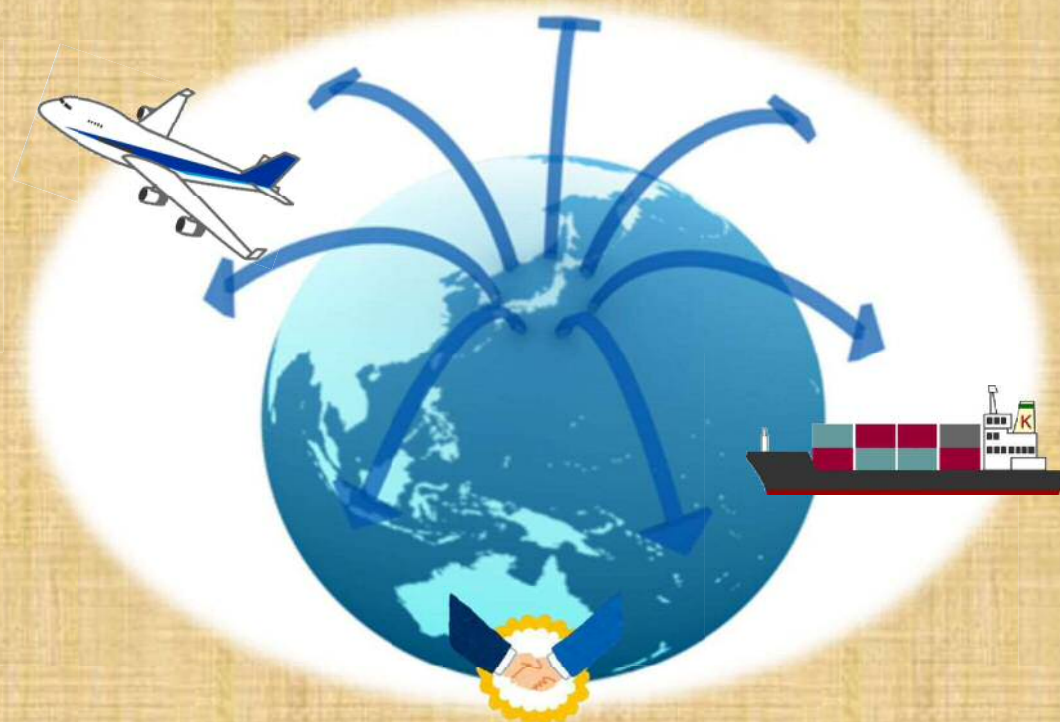


2017. 9

# 貿易ニュース鹿児島

*Kagoshima Trade News*



## Contents

海外レポート（ソウル） .....	1
うんまか鹿児島輸出商談会 2017 報告 .....	6
協会会員紹介（株式会社有村屋） .....	10
Information .....	11
新着図書情報 .....	13
外貿港情報（鹿児島港、志布志港） .....	14
貿易相談のご案内 .....	18
新規入会会員募集のご案内 .....	19
（別巻）	
鹿児島税関支署管内貿易概況（6月分、上期）	

## 日本食を通じた韓国市場販路拡大の展望について

(一財) 自治体国際化協会ソウル事務所  
池之上 祐太



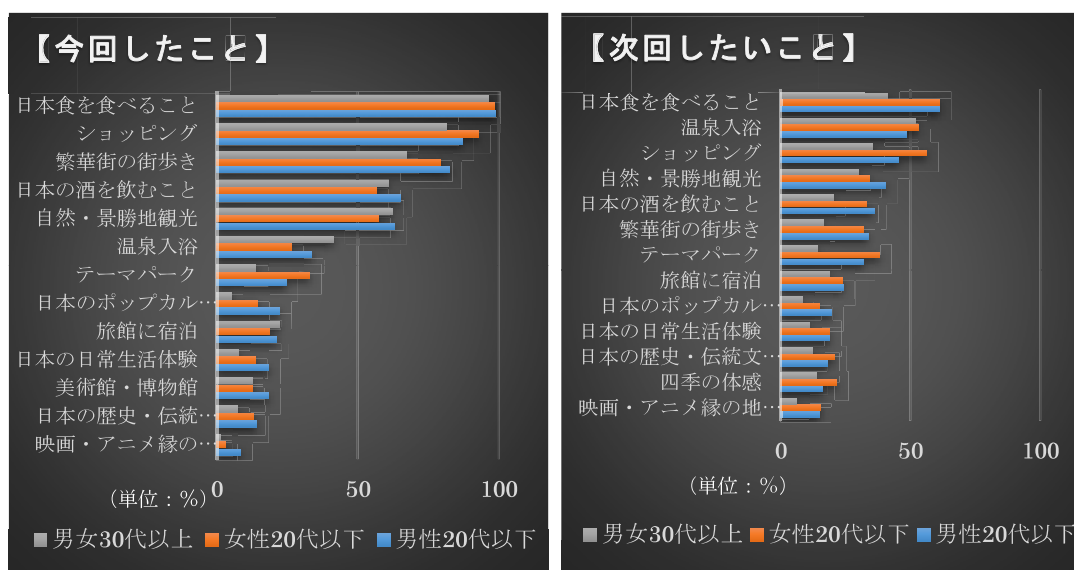
はじめまして。4月に(一財)自治体国際化協会ソウル事務所に赴任した池之上と申します。赴任から5ヶ月が経過し、韓国での生活にもようやく慣れてきた今日この頃です。今後、数回に渡って皆様に韓国での販路拡大へ向けてヒントになるようなトピックをお届けできればと考えております。さて、今回は韓国における日本食に対する意識と、弊協会での日本食を活用した各地域へのインバウンドの取組についてご紹介します。なお、文中意見にわたる部分は個人の見解であることを申し添えます。

### 1. 韓国における日本食に対する意識

まず、観光庁が「訪日外国人消費動向調査」でトピックス分析を行った平成28年度の韓国人日本旅行者の動向を見てみますと、「今回の旅行でしたこと」としては、20歳代以下、30歳代以上ともに「日本食を食べること」が最も多く、「次回の旅行でしたいこと」は20歳代以下では「日本食を食べること」が最も多く、30歳代以上においても「温泉入浴」に次いで2番目に多かったことが示されています。

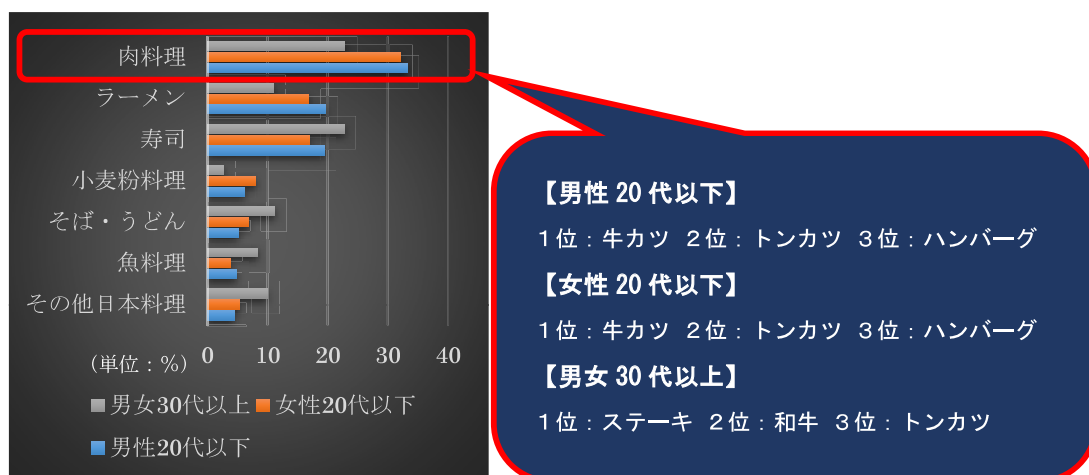
【図1】 若者の活動

(平成28・訪日韓国人観光客、観光庁「訪日外国人消費動向調査」を参考に作成)



【図2】 若者の満足した食事

(平成 28・訪日韓国人観光客、観光庁「訪日外国人消費動向調査」を参考に作成)



また、この調査における「日本での満足した食事内容」を見ると、20 歳代以下、30 歳代以上ともに「肉料理」が最も多く、20 歳代以下男性は「ラーメン」、20 歳代以下女性と 30 歳代以上男女では「寿司」が続いたことが示されています。

以上のことから、訪日韓国人の日本を訪れる動機として、日本食は高い関心を集めていることが分かります。

また、実際に韓国で生活していて、日本風の定食屋や居酒屋も多く見かけます。中へ入ってみると必ずしも日本人だらけという訳ではなく、韓国の方々にもよく利用されている印象を受けます。しかし、お酒は価格の問題もあろうかと思われそうですが、やはり日本酒や日本の焼酎より、ビールや韓国の焼酎が多く飲まれているようです。

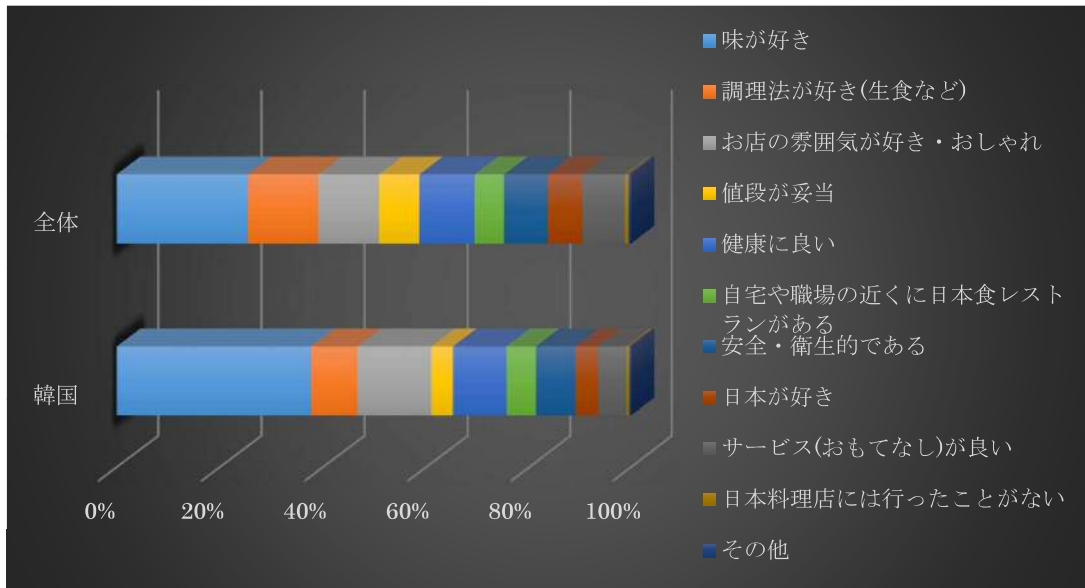
## 2. 何故、今「日本食」なのか

### (1) 日本食が選ばれる理由

日本貿易振興機構（JETRO）が実施した調査が興味深いデータを示しています。本調査は、中国、香港、台湾、韓国、米国、フランス、イタリアの7つの国と地域を対象に食品の消費習慣や日本料理及び日本産食品に対する評価についてアンケートを実施したもので、20 代～50 代の男女を対象に行われました。

まず、韓国人の好きな外国料理について、本調査によると日本料理が 25.7%で最も多く、次いで中国料理が 22.5%と続くことが分かります（本調査は調査実施国の料理を選択肢から除いて実施するため、韓国料理は選択肢に含まれない）。また、韓国人が日本料理店に行く理由としては、「味が好き」が 37.7%で最も多く、次いで「お店の雰囲気が好き・おしゃれ」が 14.3%、「健康に良い」が 10.4%と続くことが分かります。一方、韓国以外の諸外国では「調理法が好き（生食など）」という理由が2位又は3位といった高順位を占めているのに対し、韓国では比較的理由として重視されていないことも窺えます。

【図3】日本料理店に行く理由（日本貿易振興機構アンケート結果を参考に作成）



### 3. 日本食理解促進による地方へのインバウンド促進事業（ABC Cooking Studio と連携した取組）

#### （1）事業の目的と内容

自治体国際化協会ソウル事務所では、昨年度から日本の地方へのインバウンド促進を目指し、料理教室 ABC Cooking Studio KOREA 社と連携して各地域の郷土料理体験と観光 PR のイベントを行っています。韓国では、ソウル特別市松坡区の大型ショッピングモール内に教室があり、毎回 30 名程度の参加者がプロの講師によるレッスンを通して日本の地方の魅力に触れています。参加自治体は公募により、昨年度は鹿児島県、静岡県、茨城県、長崎県島原半島、今年度は 7 月までに新潟県佐渡市、北九州市の郷土料理体験を実施しています(8月以降、大分県、名古屋市、石川県、宮城県について実施)。

【図4】レッスン実施風景

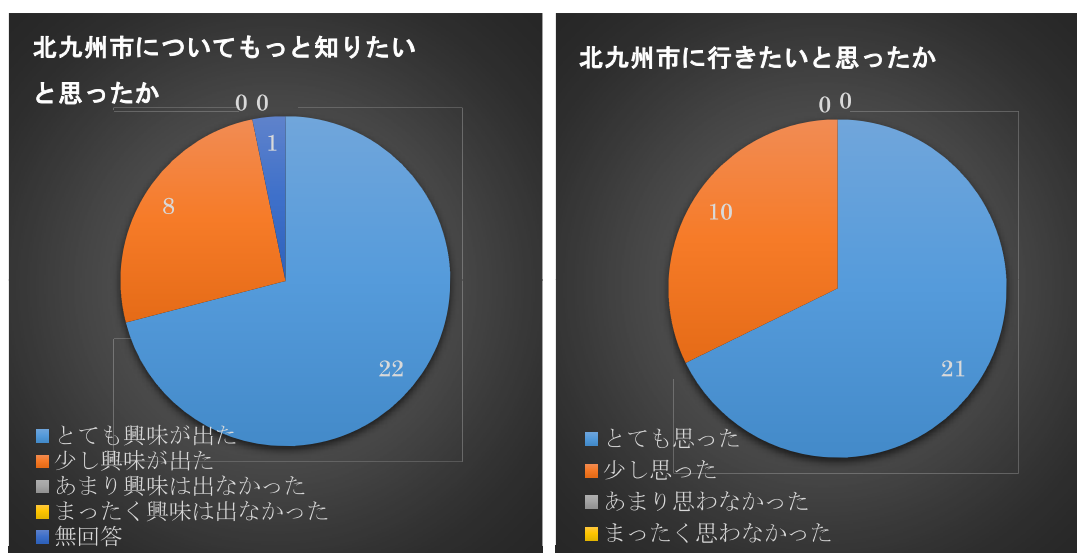


## (2)今年7月実施のイベントをととして

今年7月1日に実施したイベントでは、北九州市の郷土料理体験と観光 PR を行いました。以下、参加者アンケートの結果を見ていきます。今回の参加者は女性24人、男性7人の計31人で、年齢別に見ると30～34歳が39%(12人)で最も多く、35～39歳が19%(6人)、25～29歳が16%(5人)で続きました。また、今回の参加者のうち、これまで北九州市を訪問したことがある人は23%の7人でした。

これらを踏まえ、参加者が料理体験イベントを通じて持った印象の結果が図5に示したとおりです。まず、「北九州市についてもっと知りたいと思ったか」との質問に対して、全体の71%にあたる22人が「とても興味を持った」と回答しており、参加者の多くが料理体験を通じて北九州市に対して関心を高めたと考えられます。次に、「北九州市へ行きたいと思ったか」との質問に対しては、全体の68%にあたる21人が「とても思った」と回答して

【図5】参加者アンケート結果



います。また、自由記述欄においても「よく知らなかった北九州市についてよく理解でき、一度も行ったことがなかったが是非行ってみたい」、「(北九州市について)食べ物、食材などが豊富な、興味深くて魅力的なところだ」、「料理を通じて他の国・地域の文化を習うことができ、とても面白かった」といった意見が寄せられました。これらのアンケート結果をととして、日本の「食」に関連した体験イベントにより多くの参加者が対象地域への関心を高められたのではないかと考えています。

## 4. 今後の展望

以上のことより、韓国では日本食に対する関心が日に日に高まっており、韓国人の多くが「食事を楽しむ」ことを一番の期待として日本を訪問されていることが分かります。また、日本を旅行される韓国人だけでなく、韓国にいながらも日本食を楽しみたいと考える韓

国の方々も多く、味や店内の雰囲気といった部分で人気を集めています。

また、韓国人、特に若者はブログや SNS から情報を得るのみならず、自らも多くの写真を撮って広く拡散することを楽しむ傾向があるように感じます。このことから、おしゃれな盛り付けや店内の雰囲気づくりは韓国で注目を浴びる上で重要と言えます。

流行り廃りの激しい韓国としばしば言われますが、今後、それらの流行に対応して韓国人の嗜好や食事をするときの行動パターン等を分析してみると、韓国市場販路拡大の方向性がより見えてくるかもしれません。

<参考資料>

○観光庁観光戦略課調査室

「訪日外国人消費動向調査【トピックス分析】」（2016年10~12月期）

<http://www.mlit.go.jp/common/001179934.pdf>

○日本貿易振興機構農林水産・食品調査課

「日本食品に対する海外消費者意識アンケート調査（中国、香港、台湾、韓国、米国、フランス、イタリア）7カ国・地域比較」（2013年3月）

[https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/jfile/report/07001256/kaigaishohisha\\_Rev.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/jfile/report/07001256/kaigaishohisha_Rev.pdf)

○自治体国際化協会ソウル事務所

「第6回料理を通じた地方の魅力発信事業（北九州市）アンケート結果」（2017年7月）

[http://www.clair.or.kr/download\\_file/%E7%AC%AC6%E5%9B%9E%E3%82%A2%E3%83%B3%E3%82%B1%E3%83%BC%E3%83%88%E7%B5%90%E6%9E%9C.pdf](http://www.clair.or.kr/download_file/%E7%AC%AC6%E5%9B%9E%E3%82%A2%E3%83%B3%E3%82%B1%E3%83%BC%E3%83%88%E7%B5%90%E6%9E%9C.pdf)

# うんまか鹿児島輸出商談会 2017

## 【参加出展企業】

県内企業 83社

## 【招へいバイヤー】

11ヶ国・地域 29社

## 【開催概要】

日時：平成29年7月28日

場所：城山観光ホテル

主催：鹿児島県、(公社)県貿易協会、(公社)県特産品協会、鹿児島アグリ&フード金融協議会、ジェトロ鹿児島貿易情報センター、九州農業成長産業化連携協議会  
協賛：鹿児島県南部広域観光物産実行委員会

協力：JA 鹿児島県経済連

## 1. 商談会の目的

豊富で良質な本県産品について、海外における更なる認知度向上と販路委託を図り、県内企業と海外との取引拡大を推進する。

## 2. 出展者情報

県内企業 83社。

輸出未経験の企業の方も多く参加いただき、輸出を始めるきっかけとなりました。

## 3. バイヤー情報

昨年に引き続き上海、香港、台湾、シンガポール、タイ、ドバイ、フランス、アメリカに加え、今年度は新たにオーストラリア、イギリス、ブラジルなど11ヶ国・地域から29社のバイヤーを招へいしました。

## 4. 商談形式

午前自由商談、午後個別商談。

個別商談のために、企業のみなさま、バイヤーのみなさまには事前に商談希望調査を取り、マッチング作業を行いました。

## 5. 産地視察

バイヤーの方々には、商談会前後で県内各地をまわる産地視察に参加いただき、県産品についての見聞を広めていただきました。

アメリカから参加のニジャマーケットにおいては、合計3日間をかけて離島を含め県内各地を視察されました。



## 6. 申込～商談会当日までの流れ

### 5月下旬 出展申込開始

- 企業情報シート、商品シートを提出

### 6月中旬 マッチング作業開始

- バイヤーの企業情報を協会ホームページに掲載し、それを参照し、出展者様には個別商談希望先を選んでいただきました。その後、バイヤーにも商談希望出展者を選んでもらうという流れでマッチング作業を行いました。
- 輸出相手国の規制や、バイヤーのアルコール取扱ライセンス等を考慮してのマッチング作業となりました。

### 7月上旬～中旬 出展者説明会＆セミナー

- 鹿児島市、鹿屋市において出展者説明会及び、ジェトロ貿易アドバイザーによる商談会スキルアップセミナーを開催。
- 商談会に対する心構えや、準備方法、商談会後のフォローアップについて学ぶことができたとの出展者の声をいただきました。

### 7月中旬 運営スタッフ説明会

- 今回の商談会は、金融機関、各自治体等から総勢67名ものスタッフ協力をいただき、円滑な運営をすることができました。
- 各バイヤーには、アテンドスタッフ及び通訳を配置することで、細やかなフォローを行いました。

### 商談会当日

- 出展者、バイヤー、スタッフ合わせ約330名という大規模な商談会。
- バイヤーとの商談の場であるのはもちろんのこと、出展者同士の交流の場にもなったとご意見もいただきました。
- マスコミ関係者も多く取材にきたことから、食の海外展開への注目度の高さを感じました。

## 自由商談の様子







---

### 個別商談の様子

---



## 7. バイヤーアンケート結果

### 評価点

- 出展企業のみなさんがフレンドリーで礼儀正しい
- 輸出に対し理解している企業が多かった
- みなさん積極的で良かった
- 郷土愛が素晴らしい！
- ポテンシャルの高い商品が多い

### 反省点

- 英語の情報不足（パンフレット等）
- 同様の商品を扱っている企業が多いので、競合相手との違い、セールスポイントを明確に
- 企業によって資料の完成度にばらつきがある
- 商品リスト、価格表のない企業があった

### 改善点

- 賞味期限は1年以上
- 原材料はシンプルに
- HACCP等の認証取得
- 現地に足を運んで、マーケティングを！
- 産地オリジナルの商品・原材料が欲しい
- パッケージをもっと研究してほしい

## 8. 今後について

スキルアップセミナーでの講演内容の中に、以下の指摘がありました。

《商談会後の対応》

1. 1週間以内には御礼メールを。
2. 依頼されたこと、宿題になったことを確実・迅速に対応する。
3. メール返信が来ないこともあるが、諦めず再送する。

《継続的取引のために》

1. 現地を訪問し、バイヤーの得意先訪問に同行したり、販売促進活動に協力する。
2. 地道な対応を繰り返し、信頼関係を築く。

以上のことを参考に、出展者のみなさまにはバイヤーとの継続的な関係を築いていただきたいと思います。

また、運営側としましても、出展企業、バイヤーへのフォローアップや、来年度に向けた新規バイヤー発掘に取り組みたいと思っております。

参加いただいた企業、バイヤーのみなさま、運営にご協力いただいた各自治体、団体のみなさま、ありがとうございました。

# 貿易協会 会員企業インタビュー

## 第3弾 株式会社有村屋



代表取締役 有村 興一氏

### (株)有村屋の歴史

大正元年

有村末吉「有村屋蒲鉾店」を創業

昭和5年

有村盛吉「有村屋」をスタート

昭和26年7月

「有限会社有村屋」設立

昭和47年12月

「株式会社有村屋」へ社名変更

昭和50年

東南アジア、米国向輸出スタート

ドイツ、ケルン、アヌーガ国際食品市

へ出品

昭和60年5月

インドネシアへ技術指導

有村ブランドで製造販売

平成24年11月

有村屋インドネシア工場稼働開始

平成26年7月

インドネシア工場ハラール認証取得

### 起業の生い立ち

大正元年、初代表取締役 有村末吉氏が蒲鉾店を創業する。

昭和47年に「株式会社 有村屋」へ社名を変更し、有村興一氏が現在まで代表取締役に就く。

### 現在の事業内容

蒲鉾・さつま揚げの製造及び販売。スーパー・業務用向けに海外（アメリカのアジア系のマーケット、上海、台湾等）へ食品の輸出も行っている。

HACCP、ハラール取得など、食の安全性に対する世界基準の認証取得にも積極的に取り組んでいる。

### 有村代表取締役への Q&A

#### Q：輸出に取り組むこととなったきっかけはなんですか？

A：もともと商品を輸出することは考えていなかったが、香港で物産展を行い、ヨーロッパの見本市や県の勉強会へ参加したこと、取引先の貿易会社が日本食を広めようとしたことが事業の始まりだった。

人の縁によるものが大きい。

#### Q：国内販売又は輸出について思うことはありますか？

A：輸出においての一番の課題が為替や関税の問題。上海や台湾では関税が高く、売値が約4倍になってしまう。

ドバイ等中東ではメイドインジャパンのブランド力がないと感じた。

また、近年若者の食に対する（素材等の）こだわりがすごい。

まず日本人たちにどうやって食に対する意識を根付かせるかが重要であると思う。

#### Q：輸出における今後の展望は？

A：アメリカ以外にオーストラリア、シンガポール、フィリピン等東南アジアにも積極的に進出していきたい。

#### Q：貿易協会に求めるものは？

A：県内企業にとって、海外事業のきっかけとなる事業を与えてほしい。

## 【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
9月6日(水)～ 9月8日(金) 東京ビッグサイト	第84回 東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2017 【ギフト用品、手工芸品、販促用品、家具・インテリア用品、繊維・衣料】	<a href="https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/TIGS_53927">https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/TIGS_53927</a>
9月6日(水)～ 9月8日(金) 幕張メッセ	JASIS 2017 【精密・測定・試験機器、電機・電子、先端技術】	<a href="https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/JASIS2017_53568">https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/JASIS2017_53568</a>
9月7日(木)～ 9月8日(金) 神戸国際展示場	国際フロンティア産業メッセ2017 【環境、医療、航空・宇宙関連機器・設備、地域的ビジネス、地場産業】	<a href="https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/TheInternational_53767">https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/TheInternational_53767</a>
9月11日(月)～ 9月13日(水) 東京ビッグサイト	ダイエット&ビューティーフェア 2017 【化粧品、美容関連用品、ヘルスケア、保険産業、保険用品、フィットネス】	<a href="https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/DIET&amp;_53813">https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/DIET&amp;_53813</a>
9月13日(水)～ 9月15日(金) 東京ビッグサイト	エヌプラス 【素材類、ゴム、プラスチック、金属加工、先端技術】	<a href="https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/N-PLUS2017_53718">https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/N-PLUS2017_53718</a>
9月20日(水)～ 9月22日(金) インテックス大阪	スマートエネルギーWeek2017 【エネルギー、電気・電子、産業用機器・設備】	<a href="https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/WorldSmart_54079">https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/WorldSmart_54079</a>
9月21日(木)～ 9月24日(日) 東京ビッグサイト	ツーリズムEXPOジャパン2017 【観光・旅行、ホテル、鉄道、交通、地域的ビジネス】	<a href="https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/TourismEXPO_53618">https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/TourismEXPO_53618</a>
9月21日(木)～ 9月24日(日) 幕張メッセ	東京ゲームショー2017 【ゲーム用品、玩具、遊戯用具】	<a href="https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/TOKYOGAME_53571">https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/TOKYOGAME_53571</a>
9月26日(火)～ 9月28日(木) 吹上ホール	エアロマート名古屋 2017 【航空・宇宙関連機器・設備、精密機器、先端技術、製造・生産技術】	<a href="https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/AeromartNagoya_49060">https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/AeromartNagoya_49060</a>
9月27日(水)～ 9月29日(金) 東京ビッグサイト	第44回 国際福祉機器展 H.C.R.2017 【福祉・介護・リハビリ用機器・用具、保健産業、保健用品】	<a href="https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/H.C.R.2017_53870">https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/H.C.R.2017_53870</a>

## 【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
10月3日(火)～ 10月7日(土) 米国 / マディソン	WORLD DAIRY EXPO 2017 【農林水産物、食・飲料、食品加工、産業用 機器・設備】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-&lt;br/&gt;messe/tradefair/WORLDDAIRY_55106">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/WORLDDAIRY_55106</a>
10月7日(土)～ 10月11日(水) ドイツ / ケルン	ANUGA 2017 【食・飲料、食品加工、農林水産物、ホテル、 レストラン、ケータリング】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-&lt;br/&gt;messe/tradefair/ANUGA2017_49370">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/ANUGA2017_49370</a>
10月8日(日)～ 10月12日(木) アラブ首長国連邦 / ドバイ	GITEX Technology Week 2017 【電気・電子、通信、情報処理、コンピュータ】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-&lt;br/&gt;messe/tradefair/GITEXTechnology_55824">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/GITEXTechnology_55824</a>
10月10日(火)～ 10月12日(木) 米国 / ラスベガス	IMEX America 2017 【観光・旅行、コンベンション産業関連、マー ケティング】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-&lt;br/&gt;messe/tradefair/IMEXAmerica_45087">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/IMEXAmerica_45087</a>
10月11日(水)～ 10月13日(金) 中国 / 上海	Intertextile 【繊維・衣料、家庭用品、デザイン】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-&lt;br/&gt;messe/tradefair/Intertextile-56067">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/Intertextile-56067</a>
10月17日(火)～ 10月20日(金) ドイツ / デュッセル ドルフ	A+A 2017 国際労働安全機材・技術展 【産業安全、労災、労務管理、防災、ヘルスケ ア】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-&lt;br/&gt;messe/tradefair/A+A2017_52343">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/A+A2017_52343</a>
10月18日(水)～ 10月20日(金) スペイン / マド リード	Fruit Attraction 【農林水産物、食・飲料、包装、貯蔵】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-&lt;br/&gt;messe/tradefair/FruitAttraction_53204">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/FruitAttraction_53204</a>
10月23日(月)～ 10月25日(水) アラブ首長国連邦 / ドバイ	WETEX 2017 【鉱業、エネルギー、環境、電気・電子】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-&lt;br/&gt;messe/tradefair/WETEX2017_55380">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/WETEX2017_55380</a>
10月25日(水)～ 10月28日(土) トルコ / イスタン ブール	Foodtech Eurasia 2017 【包装、物流、貯蔵、保蔵、環境】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-&lt;br/&gt;messe/tradefair/FoodtechEurasia_55783">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/FoodtechEurasia_55783</a>
10月29日(日)～ 11月1日(水) 中国 / 昆明	CMEF Autumn 2017 【医療・病院用機器、レーザー技術、リハビリ 機器・用具】	<a href="https://www.ietro.go.jp/j-&lt;br/&gt;messe/tradefair/CMEFAutumn_55599">https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/CMEFAutumn_55599</a>

## 近 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。

**※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。**

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望もうけつけております。揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

### ライブラリー近着図書(H29.6.21～H29.7.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	TSR情報 No.2648	株式会社東京商工リサーチ	2017/06/22
2	TSR情報 No.2649	株式会社東京商工リサーチ	2017/06/29
3	メッセ海外通信 vol.41	(一財)山口県国際総合センター	2017/07/03
4	交流 2017年6月 vol.915	公益財団法人 日本台湾交流協会	2017/07/05
5	TSR情報 No.2650	株式会社東京商工リサーチ	2017/07/06
6	AFCフォーラム 7月号	日本政策金融公庫	2017/07/06
7	月刊 グローバル経営 No.410	一般社団法人 日本在外企業協会	2017/07/11
8	TSR情報 No.2651	株式会社東京商工リサーチ	2017/07/13
9	ジェトロセンサー 7月号	日本貿易振興機構(ジェトロ)	2017/07/13
10	そうしんビジネスレポート NO.41	鹿児島相互信用金庫	2017/07/18
11	ミャンマービジネスマガジン MY biz vol.3	U Thu Aung	2017/07/19
12	KER経済情報 7月号 Vol.328	株式会社九州経済研究所	2017/07/19
13	THAILAND FROM THE AIR	タイ国政府観光庁	2017/07/19
14	TSR情報 No.2652	株式会社東京商工リサーチ	2017/07/20
15	商工金融 2017年7月号	一般社団法人 商工総合研究所	2017/07/20

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

## 「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備を増設  
現行 48 本の接続できる電源プラグを 60 本へ対応可能に



平成 28 年 3 月 1 日 鹿児島市谷山港 1 丁目 2 4（谷山 1 区 8 号岸壁近隣）に、琉球海運㈱鹿児島代理店「㈱共進組」が開設した 私設保税蔵置場「鹿児島港国際コンテナヤード」。

同ヤードは、国際コンテナを約 200 本（TEU）集積するコンテナヤードで、今まで鹿児島港に無かった「リーファーコンテナプラグ（温度管理を行えるコンテナの電源供給施設）」を 48 本常設しておりました。この度、お客様の冷凍冷蔵貨物の取扱いに対するニーズにお応えすべく、平成 29 年 7 月までに リーファープラグを 60 本へ増設することとなりました。

これにより「鹿児島県産の農林水産品」等のリーファー輸出入貨物の大口の取扱いが格段にご利用し易くなり、国内輸送費軽減やリードタイム短縮・CO2 削減効果をも得られる「鹿児島市内発着」の国際コンテナ物流サービスをご提供させて頂きたいと思っております。

☆☆☆ 定期国際 RO-RO 船による幅広い輸送サービス（シームレス輸送） ☆☆☆



みやらびIIへ積み込まれるトレーラー



①丸太を積載したトレーラー(高雄港内)

台湾国内に船会社琉球海運が提供するトレーラーが乗り入れることで、日本での貨物の集荷から台湾での納入までを同一トレーラーで一貫して行える「シームレス物流」が可能。

長尺ものや大型精密機械等、積み替え等の安全性やコスト削減に、台湾向けシームレス輸送をご提案申し上げます。

琉球海運(株)「みやらびII」運航スケジュール（高雄港より世界各国へ繋がる鹿児島港）

運航サービス「MOL JAPAN(株)」

鹿児島発 毎週木曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)

香港着 ( 5日間)

シンガポール ( 9日間)

高雄発 毎週日曜日 13時～

鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【お問い合わせ先】 (株)共進組 TEL 099-203-0022 鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4

☆☆☆ 詳しくは、共進組 HP “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>” をご参照願います。☆☆☆



## ■ ■ 国際物流拠点を目指す「志布志港」 ■ ■

### 1. 志布志港の概要

志布志港は、九州南東部に位置する、鹿児島県が管理する重要港湾です。

本港の後背地域は、牛・豚・鶏などを生産する日本有数の畜産地帯となっており、志布志港には、穀物船やコンテナ船により、世界各国からとうもろこし、牧草、稲わら等の飼料原料が輸入されています。

輸入された飼料原料は、若浜地区の臨海工業用地に立地している大規模穀物貯蔵施設に一時保管後、配合飼料工場に運ばれ、そこで生産された配合飼料等は九州各地へ搬出されています。

志布志港は、中国や台湾、東南アジアへの近接性という特色があり、現在、外貿定期コンテナ航路が、台湾、中国、韓国との間に4航路週13便体制で就航しているほか、大阪、東京、沖縄を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しています。

また、飼料穀物の効率的な輸入に向けた船舶の大型化に対応するため、平成29年4月から、国際バルク戦略港湾（穀物）としての整備に着手しました。

このように、志布志港は、南九州地域における国際物流拠点港としての機能を担っています。



### 2. 新若浜地区「国際コンテナターミナル」について

平成21年3月に供用開始した、国際コンテナターミナルは、5万トン級のコンテナ貨物船が接岸できる、水深14mの岸壁1バース（L=280m）とガントリークレーン2基を有しており、コンテナ蔵置場は、12万TEUの蔵置能力を備えています。

この他、コンテナターミナルには、動植物検疫の検査場や多目的上屋1棟、冷凍冷蔵コンテナ用のリーファーコンセント50口などが整備されています。

また、志布志港は、CIQ機能も充実しており、本コンテナターミナルが、指定保税地域に指定されていることから、税関手続きの迅速な処理ができるようになっています。



### 3. 志布志港利用者に対するインセンティブ

- (1) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着するコンテナ船の係船料とガントリークレーン使用料を1/2減免。
- (2) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着する定期コンテナ船を利用する荷主に対し、新規または増加分の輸出入貨物について以下を助成。

申請区分	助成額	摘要
【新規利用】	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規事業者の全取扱量に対して助成</li> <li>輸入貨物… 5,000円(1TEUにつき)</li> <li>輸出貨物…10,000円(1TEUにつき)</li> </ul>	一荷主あたりの補助上限額 輸入…1,000,000円 輸出…2,000,000円
【継続利用】	<ul style="list-style-type: none"> <li>全取扱量に対して助成</li> <li>輸入貨物… 500円(1TEUにつき)</li> <li>輸出貨物…1,000円(1TEUにつき)</li> <li>増加貨物に対して助成 (比較対照期間の最大取扱量よりも、増加した取扱量に対し助成)</li> <li>輸入貨物… 5,000円(1TEUにつき)</li> <li>輸出貨物…10,000円(1TEUにつき)</li> </ul>	一荷主あたりの補助上限額 輸入…2,000,000円 輸出…3,000,000円

- (3) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着する定期コンテナ船を利用し食品を輸出する荷主に対して、2万円/本を助成。但し、1荷主の年間助成限度額は、50万円。

※(2)及び(3)の詳細につきましては、志布志市港湾商工課(099-474-1111 内線285)にお問い合わせください。

- (4) 志布志港・川内港輸出入促進トライアル事業

荷主企業が行うコストやリードタイムの検証などの運送実験に係る経費の一部を補助します。

※(4)の詳細につきましては、鹿児島県土木部港湾空港課(099-286-3640)にお問い合わせください。

### 4. 定期航路の状況

志布志港には、外貿内貿について、それぞれ定期船が就航しています。

外貿コンテナ定期航路については、中国・韓国・台湾への外貿コンテナ航路と、神戸トランシップによる国際フィーダー航路が就航しており、アジアをはじめ、北米、豪州、欧州等世界各国と結ばれています。国内定期航路についても、東京・大阪・沖縄との間に定期航路が就航しています。

なお、定期航路の就航状況につきましては、鹿児島県ホームページ(以下URL)をご覧ください。

鹿児島県ホームページ(定期航路のご案内)

<http://www.pref.kagoshima.jp/ah09/infra/port/minato/shibushi/gaiyou/kouro.html>

#### 【お問い合わせ】

志布志港ポートセールス推進協議会事務局(鹿児島県土木部港湾空港課内)

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号

TEL 099(286)3640 FAX 099(286)5629 E-MAIL kouwanp@pref.kagoshima.lg.jp

URL <http://www.pref.kagoshima.jp/infra/port/minato/shibushi/>

相談料  
無料！！

## 貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

- 相談日：随時
  - 時間：随時
  - 場所：かごしま海外ビジネス支援センター  
(県産業会館6階)
  - 相談料：無料
  - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、  
商社等からの専門アドバイザーが対応。
  - 相談方法：センターライブラリーでの個別相談  
(事前に電話等でご予約ください。)
- TEL：099-251-8484



### ～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	日置 建一	鹿児島海陸運送(株) 谷山営業所 外航グループ 通関士
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 部長 通関士
金融	上園 祐二	(株)南日本銀行 営業統括部 地方創生推進グループ 主任調査役
金融	久保 敏也	(株)鹿児島銀行 営業支援部 国際ビジネス推進室 室長

※なお、FAX、Eメールでも相談に応じますが、相談内容により回答に時間を要する場合がございます。

## 鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

### 貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興をはかり、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：119社（平成29年6月19日現在）

【役員】：会長 三反園 訓

理事 20名

監事 2名

### 貿易協会の業務

① 海外取引の斡旋・調査

輸出入を希望する海外企業の紹介

② 海外市場開拓の支援

見本市参加、商談会開催

③ 貿易相談

取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談

④ 貿易講演会等の開催

海外市場等に関するセミナーや講演会

⑤ 貿易刊行物の発行・頒布

貿易ニュース鹿児島、トレードダイレクトリー鹿児島

⑥ インターネットを活用した情報発信

ホームページ、メーリングリスト

⑦ かごしま海外ビジネス支援センターの運営

県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

### 入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。